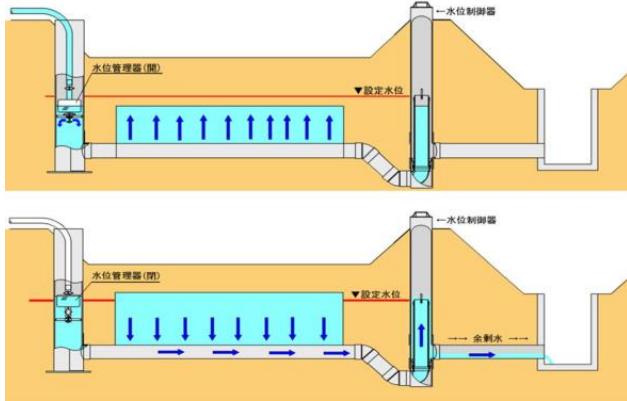
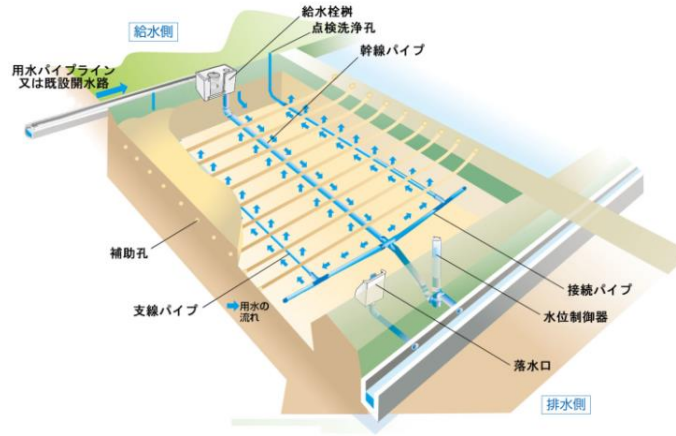


30 地下水位制御システム「FOEAS」の導入

○ 転換畑での大豆・野菜の湿害対策の例です。



設定水位より低い場合は自動で給水、高い場合は排水



FOEAS圃場の全体構成図

FOEASの評価(5段階)

<ねらい>

○ 地中に埋設した暗渠管と補助孔、水位制御器を通じて圃場内の地下水位をコントロールでき、水田輪作や転換畑での生産性向上に有効。

<特長>

- 乾燥時には地下から灌漑、大雨時には地下排水をおこない、干ばつや湿害の軽減、集中豪雨による被害回避ができる。
- 水稲作では水管理・溝切りの省力化や乾田直播での計画的な作業が可能。

<ポイント>

○ 施工費は圃場の条件や規模により異なるが、事例では10aあたり16万円～34万円で、通常の暗渠施工と同程度。

